



Mac Pro (Early 2008) フロントファンアセンブリの交換

Mac Pro (Early 2008) のフロントファンアセンブリを取り出したり、交換します。

作成者: Joshua Byrne



はじめに

Mac Pro (Early 2008) のフロントファンアセンブリを取り出したり、交換します。

 ツール:

- [Phillips #1 Screwdriver](#) (1)
- [Anti-Static Wrist Strap](#) (1)

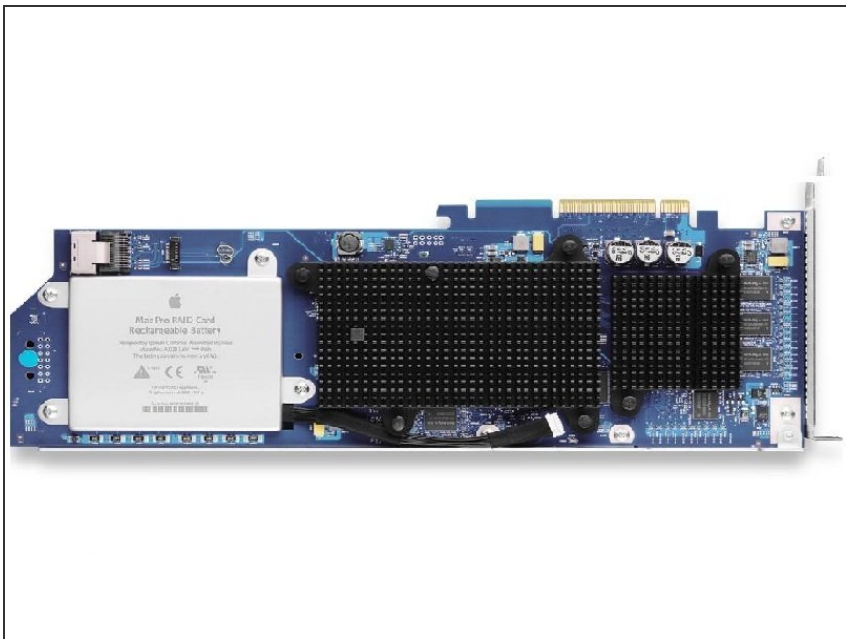
手順 1 — ハードドライブとハードドライブキャリア (Early 2008)



❗ ハードドライブは、次の仕様に適用しなければなりません。

- タイプ: Serial Attached SCSI (SAS) or Serial ATA (SATA) 3 Gb/s
- 幅: 102mm (3.9インチ)
- 奥行: 147mm (5.7インチ)
- 高さ: 25mm (1.0インチ)

手順 2



⚠️ ご注意: SAS ドライブを Mac Pro (Early 2008) モデルにインストールするには、オプションの Mac Pro RAID カードもインストールする必要があります。

手順 3



- 作業を始める前に、コンピューターを開口して、内部が上向きになるように配置します。

ⓘ 重要: 背面パネルのラッチが上向きになっているか確認してください。ラッチが下向きになると、ハードドライブとキャリアがロックされてしまうため、取り外すことができません。

手順 4



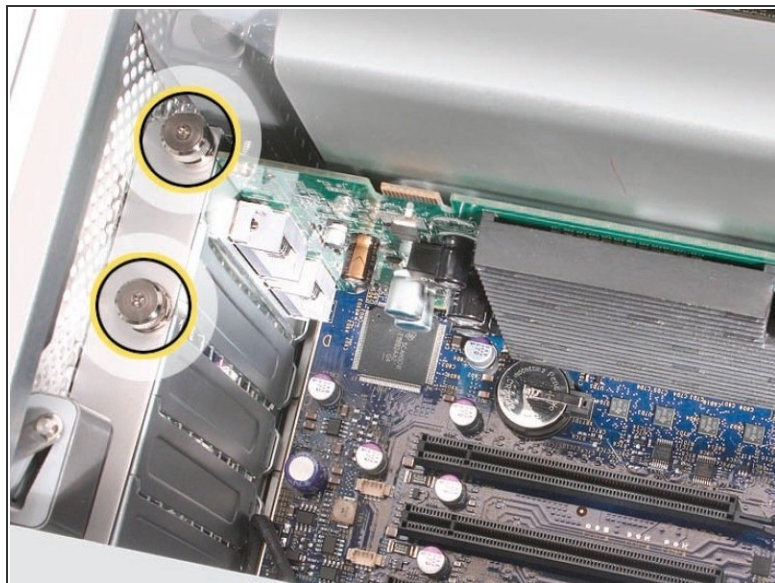
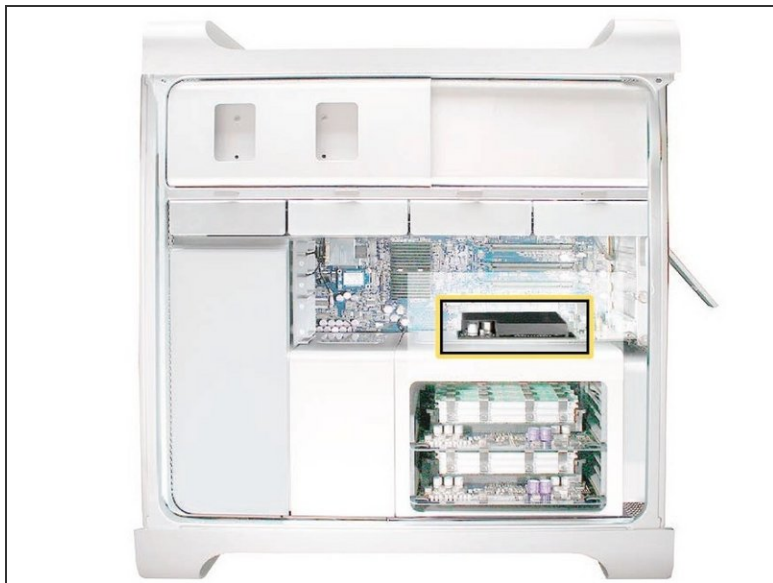
- バックパネルのラッチを上向きにします。ドライブとキャリアのロックが外れます。
- ハードドライブをドライブベイから引き抜きます。

手順 5



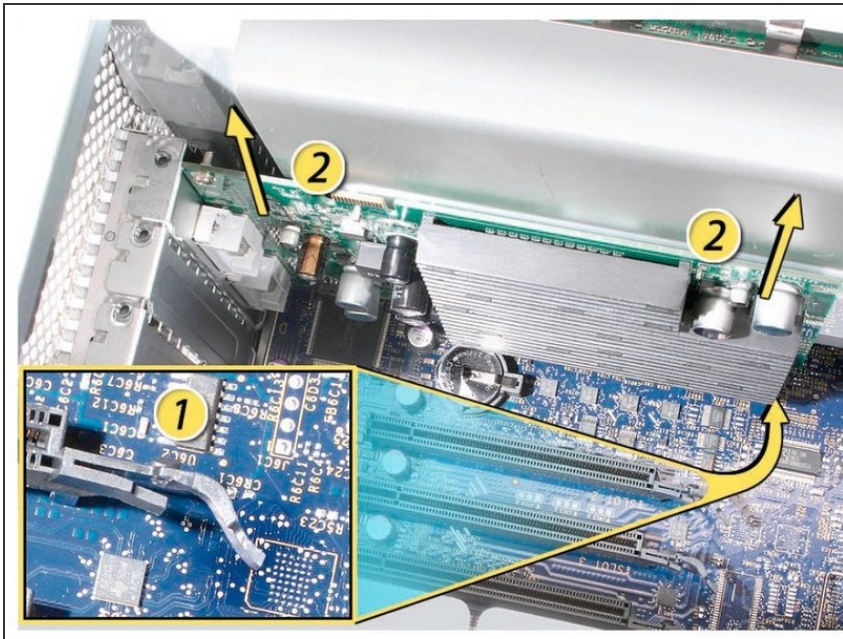
- ハードドライブを新しいドライブに交換する場合は、ドライバーをキャリアに固定している4つのネジを取り出して、新しいドライバーをキャリアに取り付けます。
- ❗ 重要: ドライブの両側を掴みます。ドライブ底側のプリント回路板には触れないでください。
- ❗ 交換作業のヒント: ドライブがカチッと音がしてしっかりと装着されるまで、キャリアとドライブをガイド上に沿ってドライブベイ内側にスライドします。

手順 6 — Mac Pro(2006-2008)グラフィックスカード



- この手順ではスタンダードカードとブースターケーブルを含むカードを取り出します。どちらのタイプのカードを取り出す前に、まず、PCIブラケットと筐体を固定している2本の非脱落型ネジを緩めて、ブラケットを取り出します。

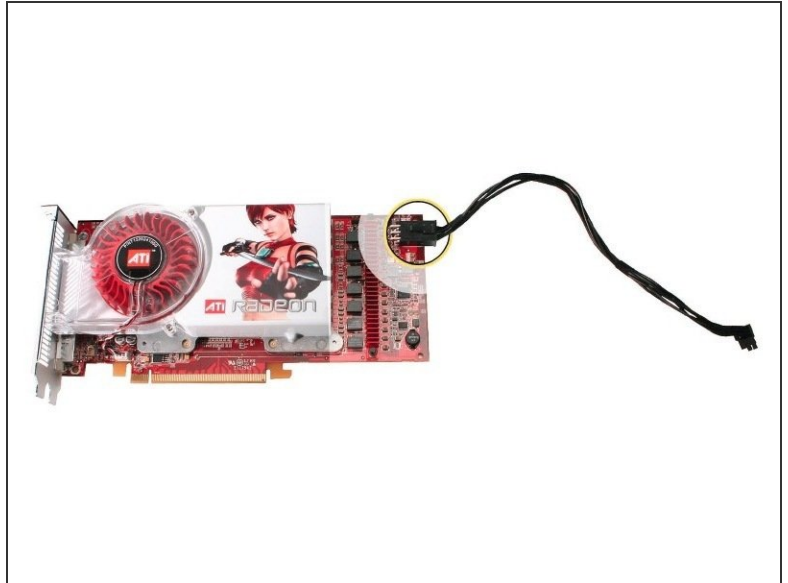
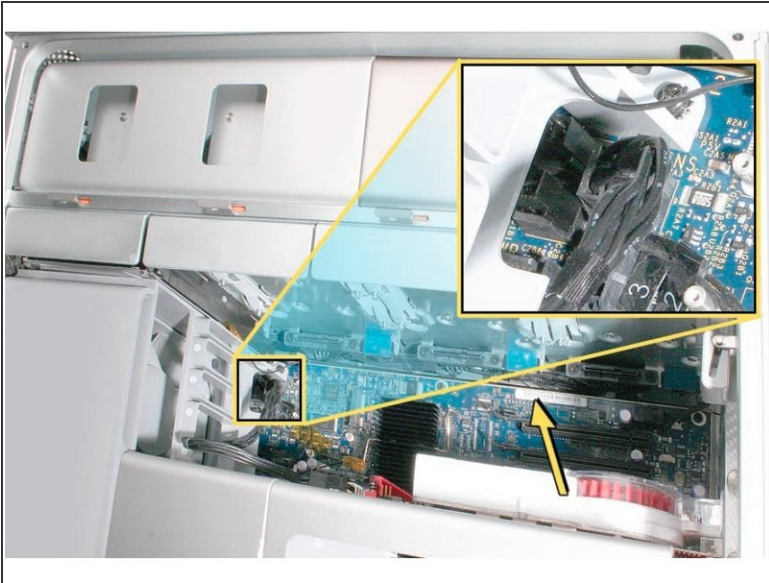
手順 7



⚠ 端のみに触れてカードを取り扱います。コネクタやコンポーネントには接触しないでください。カードをまっすぐコネクタから持ち上げて外します。そしてカードをコネクタに差し込んで取り付けます。カードを左右に揺り動かしたり、スロットに無理に押し込まないでください。交換用のカードを取り付けたら、軽く引いて確認します。

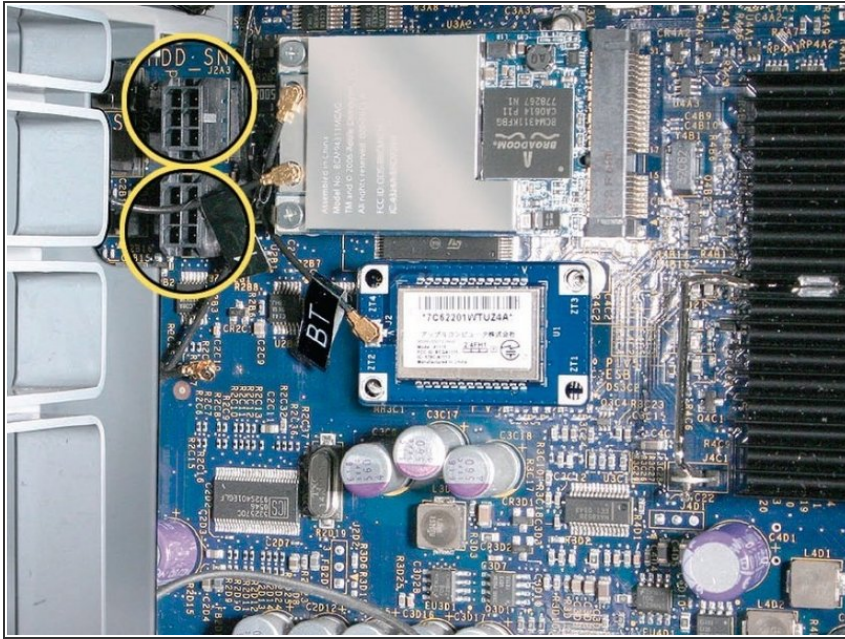
- カードのロジックボードコネクタの正面にある小さなロックングクリップを、メディアシェルフ側にクリップを押し出して、外します。
- カードの上部端を持ち、カードを引き上げて、拡張スロットから取り出します。

手順 8 — ブースターケーブル付きカード



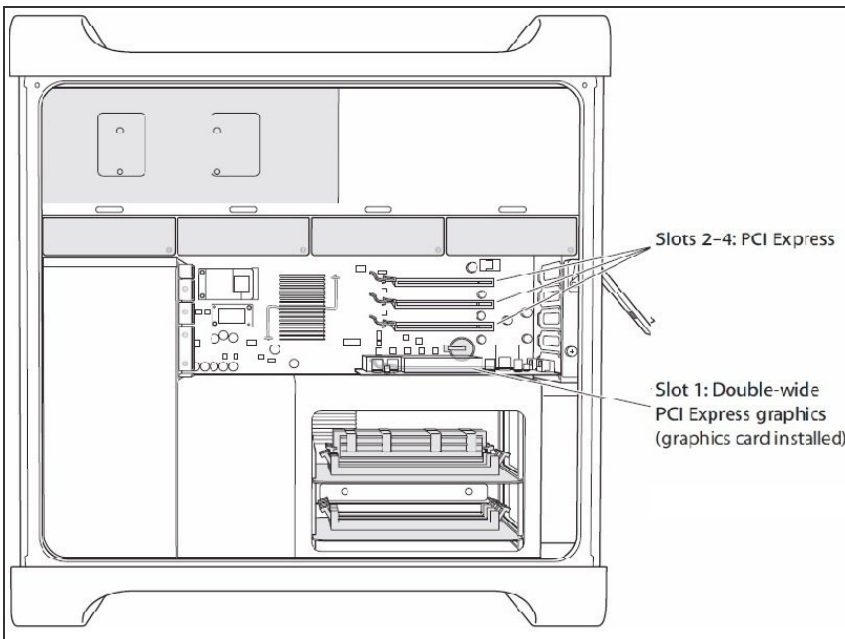
- ❶ あるグラフィックスカードには、ロジックボード上の補助電源コネクタにカードを接続する1つ、ないしは2つのブースターケーブルが必要です。
- ❶ グラフィックスカード NVIDIA GeForce 8800 GT は1つのブースターケーブルが必要です。グラフィックスカード NVIDIA Quadro FX 5600 には2つのブースターケーブルが必要です。
 - ブースターケーブルの接続をロジックボードから外します。
 - カードのロジックボードコネクタにある小さなロックングクリップを、メディアシェルフ側にクリップを押し出して外します。
 - カードの上部端のみを掴んでください。ゆっくりとカードを引き上げて、拡張スロットから取り外します。
- ❶ ブースターケーブルを新しいものと交換する場合は、ケーブルからカードの接続を外します。

手順 9



- ① 1つのブースターケーブルを搭載したカード用の交換アドバイス: カードのブースターケーブルをロジックボードの正しい補助電源コネクタに接続してください。PCIスロット1のカードのブースターケーブルを下側のコネクタに接続します。PCIスロット2のカードのブースターケーブルを上側のコネクタに接続します。
- ② 2つのブースターケーブルを搭載したカード用の交換アドバイス: 2つの補助電源コネクタに両方のケーブルを接続します。

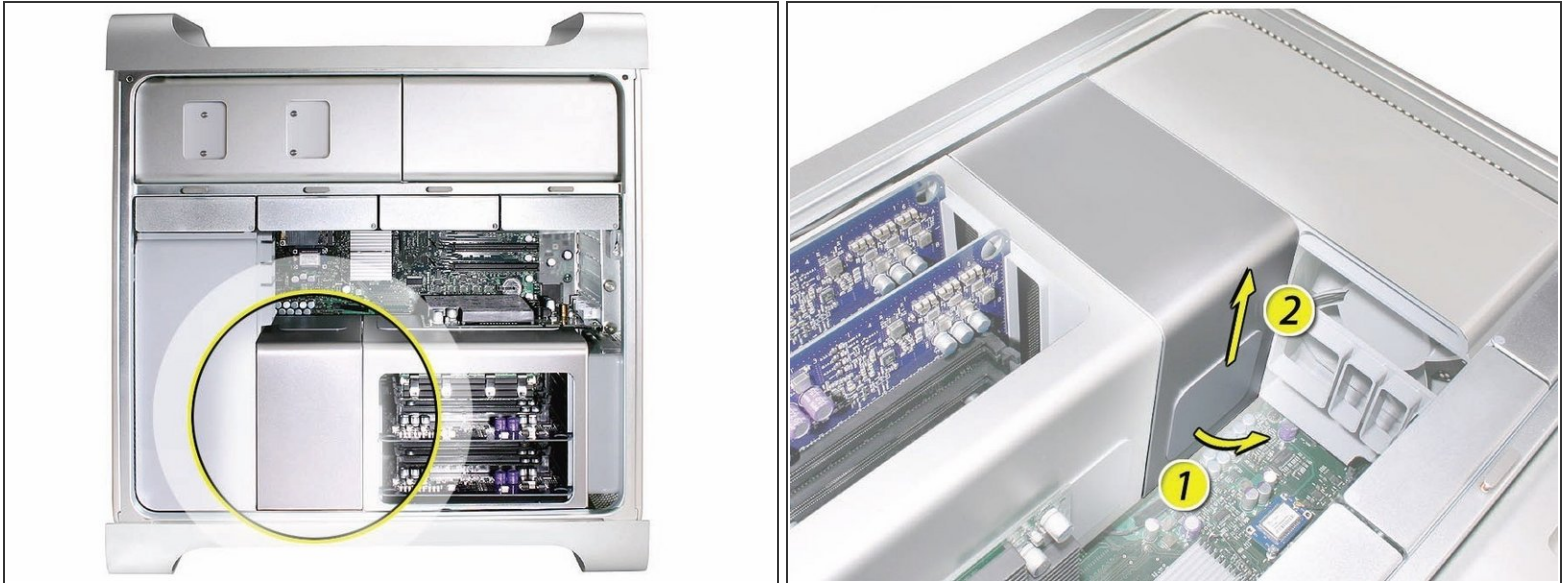
手順 10 — PCI Expressカード(Early 2008)



- ① グラフィックカードを取り外す手順は、若干のカードの違いはあるものの、PCI Expressカードの作業と同じです。

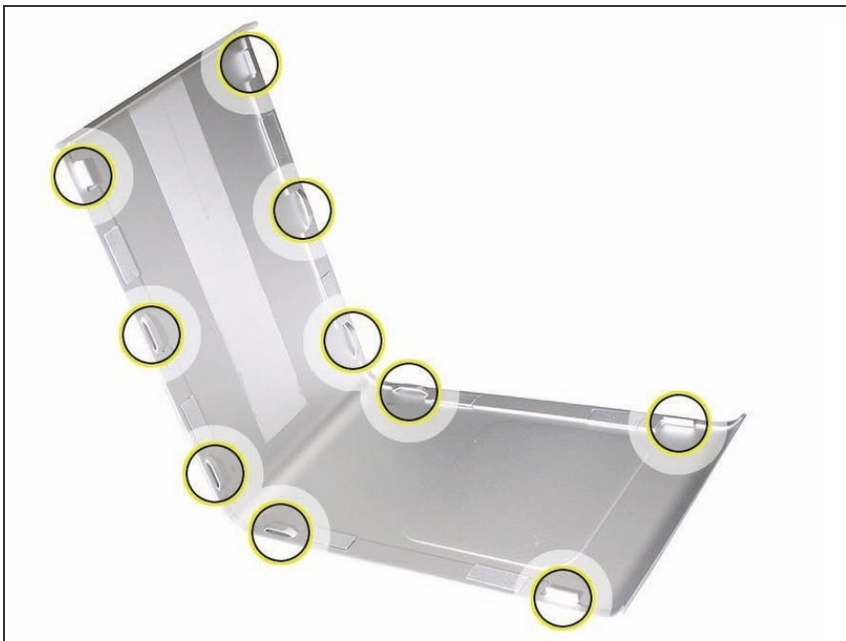
⚠ 重要: 4つのPCI Expressスロットすべてを合わせた最大消費電力は300 W以内でなければなりません。

手順 11 — プロセッサ用ヒートシンクカバー(Early 2008)



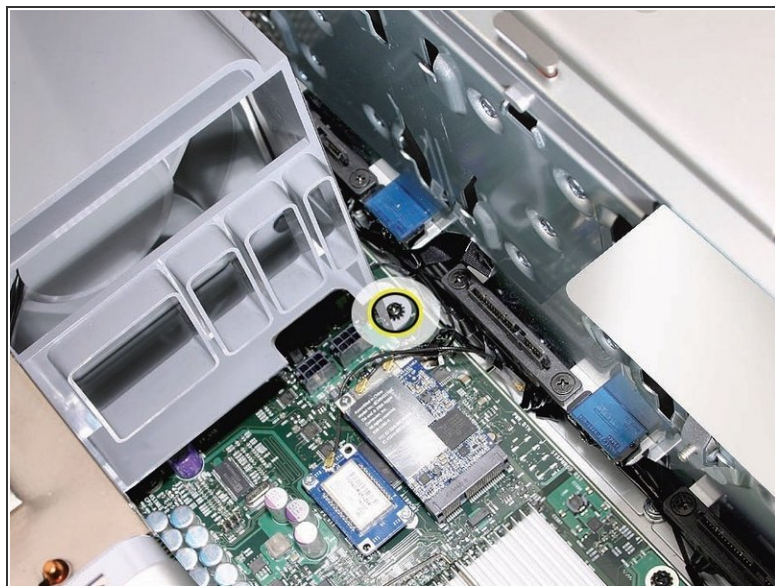
- ☑ 全てのPCI Expressカードが取り外されて、安全に取り付けられているか確認してください。
- ⓘ ご注意:ヒートシンクカバーは、カバーの下側に付けられた多くのタブとマグネットで固定されています。カバーを筐体から外す前に、タブを外さなければなりません。
- 指をロジックボード付近のヒートシンク淵の下に片手を置きます。淵をメディアシェルフに向けてわずかに持ち上げて、カバーの上面の下にあるタブとマグネットを外します。
 - 指をカバー下側の淵に載せて、カバーをまっすぐ持ち上げて、カバー表面の下にある残りのタブとマグネットを外します。
 - 筐体からカバーを外します。

手順 12



- ① 交換時のヒント: プロセッサ用ヒートシンクカバーを再取り付けする際は、カバーの底側についたタブがスロットと合わさるかどうか確認してください。(スロットはヒートシンクカバー両側のフロントファンとメモリーケージ上に付いています。)

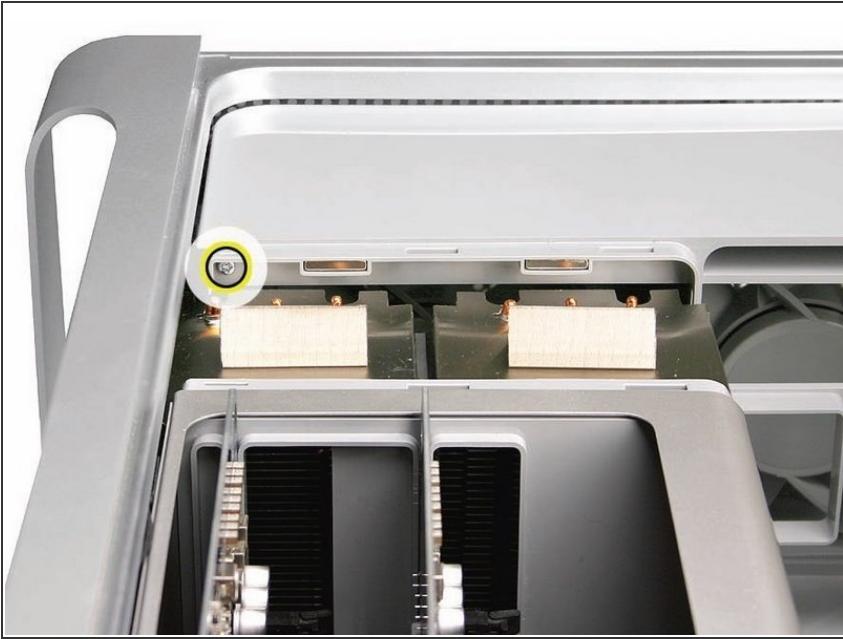
手順 13 — フロントファンアセンブリ



- ☑️ **ご注意:** フロントファンアセンブリを取り外す前に、ハードドライブの最初の2つのベイを取り外し、すべてのPCIエクスプレスクードを取り出して、安全な場所に置いてください。

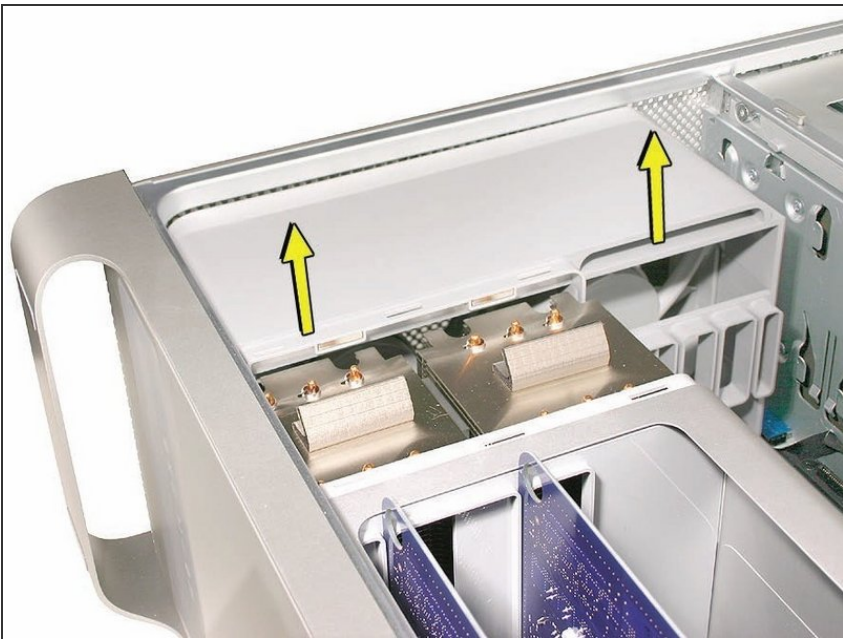
- #1プラスネジ用ロングドライバを使用して、アセンブリをロジックボードに取り付けるフロントファンアセンブリ背面上部に付けられたネジを外します。

手順 14



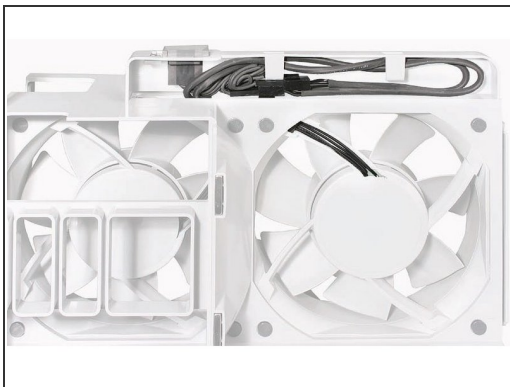
- アセンブリの底側正面にある2番目のプラスネジを外します。

手順 15



- ファンの両端に手を当てて、まっすぐ筐体からファンを持ち上げて、取り出します。

手順 16



- ❗ 交換時のヒント:フロントファンアセンブリを筐体内に再度取り付ける前に、ファンケーブルがファンの回路内に正しく配線されているか確認してください。
- ❗ 交換時のヒント:ファンアセンブリをロジックボードに取り付ける前に、全てのAirPortとBluetoothアンテナワイヤが挟まれていないか確認してください。
- ❗ 交換時のヒント:フロントファンを筐体に取り付ける際は、ファンアセンブリのベース上のガイドをスピーカーアセンブリ上のチャンネル(回路)にスライドします。

手順 17



- 交換時のヒント:ファンアセンブリの上部左側端内部のラッチを、筐体内側の淵にあるスロットと噛み合わせてください。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。